

秋田大学医学部附属病院におけるHCU病床 の設置について

令和7年11月

秋田県健康福祉部医務薬事課

秋田大学医学部附属病院へのHCUの整備計画について

- 二次救急医療を担う地域の中核病院の医療人材の不足等により、重症患者を扱う医療機能が、救急専門医をはじめ、様々な診療科の専門医が多く在籍する秋田大学医学部附属病院に集約化されつつある。
- しかしながら、現在、秋田大学医学部附属病院のICU（16床）は満床状態が続き、他院からの重症患者の更なる受入が困難な状況となっている。
※（ICUの令和6年度稼働率91.8%）
- 今後の更なる重症患者の集約化を鑑み、また、不足している本県の高度急性期医療の充実に向けて、県内の重症患者受入れ体制の整備を図ることが急務となっている。
このため、秋田大学医学部附属病院へのHCU 8床の整備を計画している。

参考：東北6県のICU、HCU及び救命救急入院料の病床数

	病床数	人口 (R7.8.1現在)	人口10万人 当たり病床数		病床数	人口 (R7.8.1現在)	人口10万人 当たり病床数
青森県	130床	1,147,374人	11.33床/10万人	秋田県	66床	880,874人	7.49床/10万人
岩手県	143床	1,128,729人	12.67床/10万人	山形県	142床	996,428人	14.25床/10万人
宮城県	293床	2,232,389人	13.12床/10万人	福島県	257床	1,720,659人	14.94床/10万人

「地域医療介護総合確保基金(医療分)の活用にあたっての地域医療構想調整会議会議への協議について」(H30.5.31 厚生労働省医政局地域医療計画課事務連絡)

標準事業例5「病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備」の施設設備整備については、当該施設整備が地域医療構想の達成に向けたものであることを担保するため、当然ながら、地域医療構想調整会議において当該施設設備整備の実施について合意されたものが本基金の対象となる。